

理科の学習を進めるにあたって(2年生)

◇授業の進め方

- ①授業には、教科書・ノート・ファイル、理科便覧を必ず用意してください。
- ②授業は、観察・実験、用語の確認とまとめ、問題練習に分けられます。
- ③観察・実験では、目的に沿って予想を立て、観察・実験を行います。結果を記録します。
- ④観察・実験では班で学習する時間がほとんどです。安全に進め、協力して行いましょう。
- ⑤用語の確認とまとめ・問題練習では、プリントを使って、観察・実験の結果を考察します。また、問題を解いて学習内容の確認をします。
- ⑥授業の最初にその日の学習内容を確認し、進めていきます。
- ⑦説明を聞くときは、大事な点を聞き逃さないように集中しましょう。友達の発言の中にも考え方のヒントが示されています。自分の考え方の参考にしましょう。
- ⑧わからないことは、積極的に質問してください。
- ⑨宿題や小テストがあります。学習内容をどの位理解できているか、自分で確認する機会です。きちんと取り組みましょう。

◇学習する上で注意してほしいこと

- ①**授業に必要な物は忘れないようにしましょう。**
- ②**実験・観察は積極的に行いましょう。**
自分でやって、自分で確かめることが大切です。
- ③**ノート・プリントはきちんと記入しましょう。**
板書事項はもちろんのこと、自分なりに工夫したノート・プリントをつくるようにしましょう。プリントは、先生の指示でファイルにとじましょう。
- ④**実験プリントはよく考えて、ていねいに記入しましょう。**
観察や実験の結果から、自分なりに考えることがとても大切です。
- ⑤**宿題・提出物は真面目に取り組み、期限を守って必ず提出しましょう。**
「未提出」ということがないように。
- ⑥**わからないときはそのままにせず、必ず質問しましょう。**
?を持ち帰らないように。ささいなことでも質問しましょう。





◇家庭学習の進め方

- ①その日の学習の復習として、教科書の見直しと『毎日の復習』の問題をやりましょう。
- ②返却されたプリントをよく見直し、やり直しをしましょう。
- ③実験プリント・問題プリントが終わっていないければ、続きをやりましょう。

◇テスト前の学習

- ① テスト範囲を確認します。提出物の範囲も確認しましょう。
- ② 教科書・プリントをよく見直します。
- ③ 特に、実験・観察のまとめが大切です。実験・観察の注意や、器具の名前などをきちんと確認しましょう。
- ④ 『毎日の復習』の指定された範囲を解きます。
『毎日の復習』は、指定された範囲を自分で解き、○付けや間違い直しを丁寧にしましょう。
- ⑤ 小テストやプリントをやり直します。わからないところはそのままにせず、授業などで積極的に質問しましょう。

◇1年間の学習内容

月		月		
4	単元1. 化学変化と分子・原子	10	単元3. 天気とその変化	
5	第1章 物質のなり立ち 第2章 物質どうしの化学変化 第3章 酸素がかかわる化学変化	11	第1章 気象の観測 第2章 雲のでき方と前線 第3章 大気の動きと日本の天気	
6	第4章 化学変化と物質の質量 第5章 化学変化とその利用	12		
7	単元2. 生物のからだのつくりとはたらき 第1章 生物と細胞 第2章 植物のからだのつくりとはたらき	1		単元4. 電気の世界 第1章 静電気と電流 第2章 電流の性質 第3章 電流と磁界
9	第3章 動物のからだのつくりとはたらき 第4章 刺激と反応 	2		
		3		

◇評価

- ① 知識・技能
- ② 思考・判断・表現
- ③主体的に学習に取り組む態度

※①②に関しては、授業のプリント、実験プリント、小テスト、定期考査等で評価します。

③授業中の態度や質問・発言のようす、提出物、観察・実験の取り組み等を評価します。